

国内		県内	
5日	マグロ初競り 史上最高値 5億1,030万円 新春恒例のマグロの初競りが豊洲市場（東京・江東）で開催。青森県大間産の「一番マグロ」は、すし店「すしざんまい」を展開する喜代村（東京・中央）が史上最高値の5億1,030万円で落札。	7日	子牛初競り平均価格 78万円台 新富町の児湯地域家畜市場で、子牛の初競りが開始。初日は303頭が競りにかけられ、平均価格は前年同期より18万515円高い78万2,941円。子牛繁殖農家らは安堵の一方、飼料高騰に懸念の声。
8日	2025年11月実質賃金 2.8%減少 11カ月連続マイナス 厚生労働省が発表した11月の毎月勤労統計調査（速報、従業員5人以上）によると、物価変動の影響を除いた実質賃金は前年同月比で2.8%減少。物価上昇に賃上げが追いつかず、11カ月連続のマイナス。	9日	2025年県内企業倒産 55件 過去10年間で最多 東京商工リサーチ宮崎支店によると、2025年の県内企業倒産件数（負債額1,000万円以上）は55件（前年比12.2%増）となり、過去10年間で最多。負債総額は71億8,300万円（同0.1%減）だった。
14日	日経平均株価 初の5万4,000円突破 14日の東京株式市場は日経平均株価（225種）が大幅続伸。終値は前日比792円07銭高の5万4,341円23銭で、最高値を更新し初めて5万4,000円を突破。高市政権の積極財政政策に期待感集まる。	13日	コスモス薬品ホテル事業参入 宮崎市・JT跡地に第一弾 ドラッグストア大手のコスモス薬品（福岡市）は、ホテル事業に新規参入すると発表。第一弾として宮崎市宮田町の日本たばこ産業（JT）宮崎支社跡地にビジネスホテルを建設する予定。
19日	高市首相 衆院解散表明 高市早苗首相（自民党総裁）は、1月23日召集の通常国会冒頭で衆院を解散し、衆院選を「27日公示、2月8日投開票」の日程で実施すると表明。消費税減税の期間などが争点となる。	14日	「宮崎ギョーザ」セブン-イレブンで販売開始 セブン-イレブン・ジャパン（東京都）は、「宮崎市ぎょうざ協議会」（渡辺愛香会長）が監修した新商品の焼きギョーザを西日本エリアで21日から販売すると発表。
20日	訪日客 初の4,000万人突破 消費額も最高の9.5兆円 金子恭之国交相は、2025年の訪日外国人客数が前年比16%増の約4,270万人になったと発表。過去最多だった24年を上回り、初めて4,000万人を突破。消費額（速報値）も約9兆5,000億円で、過去最高を更新。	14日	暑さに強いコメ「南海189号」の名称「ひなた舞」に決定 県総合農業試験場が開発した暑さに強い主食用米の新品種「南海189号」について、県は、品種名が「ひなた舞」に決定したと発表。今年から市場流通が始まり、来年から本格化する予定。
22日	2025年貿易赤字 半減 2.6兆円 財務省が発表した2025年の貿易統計（速報、通関ベース）によると、輸出から輸入を差し引いた貿易収支は2兆6,507億円の赤字。赤字は5年連続だったが、赤字幅は前年比52.9%減と半減。	23日	本格焼酎鑑評会「炭酸割の部」が新設 県内本格焼酎業者の醸造技術向上を目指す「宮崎の本格焼酎鑑評会」（県酒造組合主催）が、宮崎市内のホテルで開催。従来の一般の部に加え、今年から「炭酸割の部」が新設。
29日	金価格 国内初の3万円突破 地金大手の田中貴金属工業の金の店頭販売価格が、1グラム当たり3万248円となり、国内で初の3万円を突破。投資家の「ドル離れ」が進み、安全資産とされる金を買う動きが過熱。	25日	宮崎市長 清山氏再選 経済成長、インフラ整備などに期待 任期満了に伴う宮崎市長選は25日投開票され、現職の清山知憲氏（44）が再選。市役所改革や産業用地確保による経済成長、災害に強いインフラ整備などに期待。